



みやまえ



【学校教育目標】

かかわる力と豊かな心をもつ、

たくましい子の育成をめざして

TEL: 044-233-2043 8:00~17:00

「ペップトーク」(前向きな言葉かけ)で 子どもたちの未来を応援しましょう

校長 五十嵐 聡

6月17日(水) 富士見中学校区「教育を語る集い」が開催されました。今回の講演会では、日本ペップトーク普及協会・代表理事 岩崎由純氏を講師に迎え、「ペップトークから学ぼう 子どものほめ方、励まし方」という演題でした。ペップトークとは、「短く」「わかりやすく」「肯定的な言葉」を使い、相手の魂を揺さぶり、やる気を引き出すトーク術のことです。講演では、大リーグ・ドジャースのロバーツ監督の「彼(大谷)が打たなければ勝てない」(*いわゆるマイナス思考)に対し、大谷選手の「(自分が)打てば勝てると思っ

ていただいているんですね」(*プラス思考)とインタビューに答えたエピソードが紹介されました。事実の受け止め方をポジティブな表現に言い換える力のすばらしさを学び、今後の子どもたちへの言葉かけに活かそうと強く思いました。この学びをさっそく実践する機会がありました。翌日の18日(木)に3年生の校外学習で生田緑地を訪れた際、雨の中、目の前に立ち

はだかる急坂を登っていると、私の前にいた子が「もう登るのやだ!」といったのです。これまでの自分だったら、「もう少しで(目的地に)着くよ。頑張って!」と声をかけることが多かった場面。しかし、今回はここぞとばかりに前日の講演の学びを活かそうと「急な坂で登るのつらいよね」(受容)、「今日は頂上まで行って川崎の地形を勉強しに来たんだよね」(承認・目的)、「一緒にゴールめざして歩こうよ」(行動)、「レッツゴー」(激励)と声をかけてみました。すると、その子は「きつい、つらい」を連呼しながらも頂上まで登ることができたのです。*たまたまかもしれませんが、ペップトーク効果かと勝手に思っています…

今回の講演と実際の体験を通して、学校全体がペップトークでいっぱいになり、子どもたちの笑顔があふれる場にしたいと感じました。この取り組みが学校だけでなく、ご家庭や地域でも進めていければ地域全体がハッピースマイルになるのではないのでしょうか。日頃の子どもたちへの声掛けの中で、前向きな言葉を取り入れていただければ幸いです。

(*当たり前と思っていることをほめるだけだけでもOKだそうです。ポイントは、受容→承認→行動→激励)

【学校からのお知らせ】

●市制記念日 7月1日(水)

この日は学校はお休みです。

●懇談会 14:30~15:30

7月3日(金) 2・4・6年

7月6日(月) ※1・3・5年

※1年生は5校時(13:30~14:15)

授業参観があります。

夏休み前までの子どもたちの様子や通知表「のびゆくすがた」の説明など、各学年からお話しさせていただきます。

(場所) 1・2年・・・多目的ホール

3~6年・・・各学年センター

5年は自然教室説明会を行います。

●研究授業日の下校について

8日(水)は、研究授業日です。4校時終了後、給食を食べてから下校します。3-4, 5-4は、5校時終了後(14時30分頃)、下校します。

●学校閉庁日

8月12日(水)~8月14日(金)

学校に教職員が不在となりますので、事故等の緊急の際は、下記の連絡先までお願いします。

〈川崎区・教育担当〉

044-201-3325